

木曾三川を活用したサイクルツーリズムを推進する

首長等との集い 開催 (R6.5.29)

- 木曾三川沿川の多様な自然環境や文化、歴史的遺産等を活かした地域活性化に向け、木曾三川沿川の34市町、岐阜県、愛知県、三重県の行政機関が集い、木曾三川流域のポテンシャルの高さ、官民一体となって広域的なサイクルツーリズムを推進することの重要性などについて語り合いました。
- 集いには、首長本人17名を含め、関係者約100名が参加しました。また木曾三川公園長良川サービスセンターの河川敷での試走会にも多くの方が参加しました。
- 首長から、「サイクルツーリズムによる地域活性化の可能性や効果を再認識した」、「魅力あるサイクルルートとするためには市町の境を超えた広域の連携と協働が必要である」、「世界に誇れるルートを目指したい」といった声が聞かれ、今後の木曾三川沿川自治体の広域的な連携や、国や県と一体となった、サイクルツーリズム推進への機運を高める良い機会となりました。
- 報道機関の取材もあり、翌日一般紙の朝刊でも報道されました。

【実施概要】

日時: R6年5月29日(水) 15:00~17:00

会場: 国営木曾三川公園 長良川サービスセンター

参加者: 木曾三川流域34市町(首長参加17名)、岐阜県、愛知県、三重県、中部地方整備局



会場の様子(局長挨拶)

試走会の様子



木曾三川を活用したサイクルツーリズムを推進する

首長等との集い 開催 (R6.5.29)

「広域サイクルルートを活用した市町の地域活性とその役割」

和歌山市役所 企画政策部 西林孝紘氏

■特別講演

最近のサイクリング事情として、激しいスポーツの時代は終わった。先進地でもサイクリングだけを主目的の訪問は少ない。ライフスタイルに手軽に自転車を取り入れている層を取り込んで行くことが重要である。たくさんのサイクリストに利用してもらうためには、広域サイクルルートと域内の自転車ネットワークを設定する必要がある。民間主体・行政主体の取組をうまく連携させるための関係構築も行政の役割であり、自転車の取組は、とにかく一度やってみるとよい。



「サイクリストから見た木曾三川の魅力と課題」

YouTuber Yumi yummy channel ゆみやみ氏

■特別講演

木曾川沿川の魅力は、道が広くアップダウンが少ないため初心者でも走りやすい。魅力的なスポットが多く、駐車場等も整備されているためアクセスがしやすいこともよい。課題は自転車の通行帯が分かりづらい。未整備の箇所があり、標識が少ない等である。盛り上げていくためにモニュメントを建てたり、協力店舗の募集、グルメライドイベント等があるとよい。



■木曾三川沿川におけるサイクルルートの現状とその活用等について(事例紹介)

「一宮市の自転車活用 推進計画の取組について」

自転車活用に向けた取組として、都市環境の整備・健康増進・観光・安全の4つの基本方針で施策を進めている。今後は「かわまちづくり」の施策を使いサイクリングロードと親水護岸の整備を行いたい。



「岐阜県のサイクルツーリズムの取組み」

サイクルツーリズムは発展途上。道路部局と観光部局との両輪による推進が必要。市町村が横断的につながり、官民一体となって取り組んでいく必要がある。



「木曾川上流域自転車道整備活用 推進会議の取組について」

知名度向上、地域振興のためブランディング化が必要。上流域では取組を進めており、当面の目標として広域ネットワークの充実を進めていく。



■集いのまとめ

同じ志を持つ皆様の思いを共有する場が、ここ海津市である事に感謝。木曾三川流域は魅力的なルートになり得る。楽しさを実感できるように、民の取組を後押しする事が必要。ナショナルサイクルルートへの可能性を感じさせるサイクルツーリズムに期待。



特別講演

「広域サイクルルートを活用した市町の地域活性とその役割」

和歌山市役所 市長公室 企画政策部
公民共創室 西林孝紘氏



和歌山市役所において、職員提案をきっかけに自転車活用を推進、自転車を活用したまちづくり政策を企画・担当されている。職員提案時から自転車活用を検討し、地域と共に、とにかくやってみる（OODAループ）を実施することで、大きな動きにつながっている。

今回、和歌山市とその周辺において取り組んだ事例や官民が協力して取り組む自転車活用などを紹介いただきました。

最近のサイクリング事情として、激しいスポーツの時代は終わった。先進地でもサイクリングだけを主目的の訪問は少ない。ライフスタイルに手軽に自転車を取り入れている層を取り込んで行くことが重要である。たくさんのサイクリストに利用してもらうためには、広域サイクルルートと域内の自転車ネットワークを設定する必要がある。民間主体・行政主体の取組をうまく連携させるための関係構築も行政の役割であり、自転車の取組は、とにかく一度やってみるとよい。

「サイクリストから見た木曾三川の魅力と課題」

YouTuber Yumi yummy channel ゆみやみ氏

岐阜市出身の人気自転車系YouTuber。笠松みなと公園を起点に、様々なサイクリングの動画を投稿されている。東海地方を中心に、全国の絶景や美味しい物を求めてサイクリングしたり、自転車レースやトライアスロンにも出場されている。

今回、サイクリストから見た木曾三川沿川サイクリングの魅力と課題について語っていただきました。



木曾川沿川の魅力は、道が広くアップダウンが少ないため初心者でも走りやすい。魅力的なスポットが多く、駐車場等も整備されているためアクセスがしやすいこともよい。課題は自転車の通行帯が分かりづらい。未整備の箇所があり、標識が少ない等である。盛り上げていくためにモニュメントを建てたり、協力店舗の募集、グルメライドイベント等があるとよい。

試走会

閉会後に長良川サービスセンター前のサイクリングコースにて 試走会を行いました。



〒460-8514 名古屋市中区三の丸二丁目5番1号
国土交通省中部地方整備局 建政部 都市整備課
TEL 052-953-8573 FAX 052-953-8605

木曾三川を活用したサイクルツーリズムを推進する首長等との集い 開催概要

令和6年5月29日
国営木曾三川公園 長良川サービスセンター

令和6年5月29日、国営木曾三川公園 長良川サービスセンターにて、木曾三川沿川の34市町、岐阜県、愛知県、三重県の行政機関が集い、「木曾三川を活用したサイクルツーリズムを推進する首長等との集い」が開催されました。

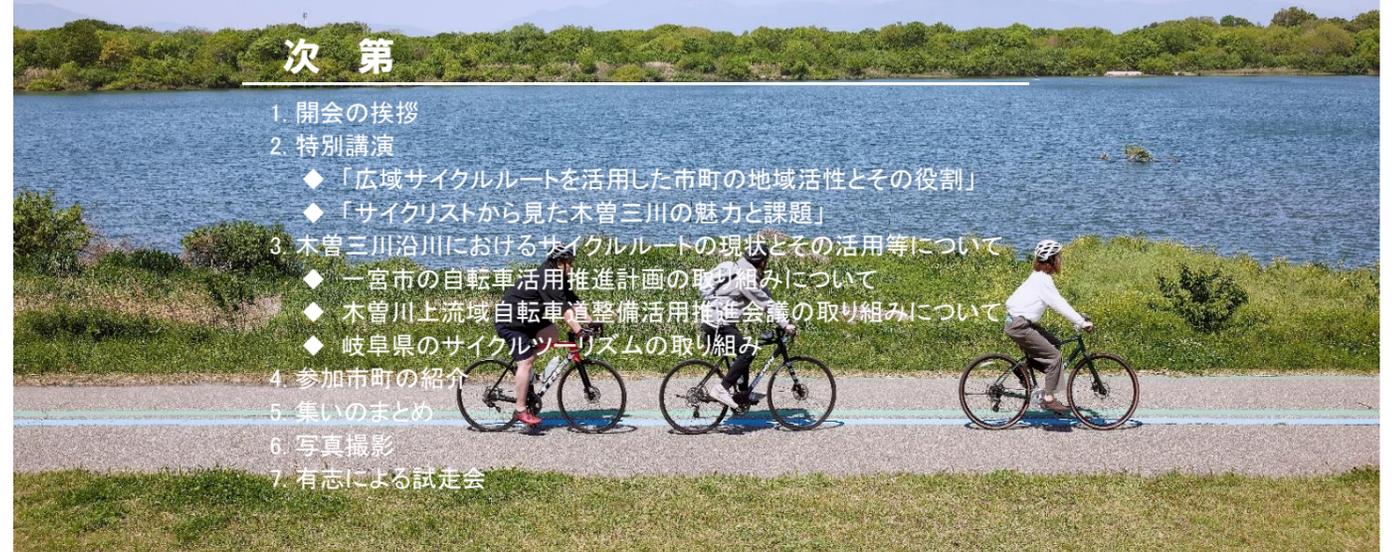
はじめに、佐藤 中部地方整備局長より開会挨拶があり、特別講演として、和歌山市役所企画政策部 西林氏とYouTuber Yumi yummy channel ゆみやみ氏からご講演いただき、中野 一宮市長、斎藤 木曾川上流河川事務所長、岐阜県観光国際部 北村 観光資源活用課長、岐阜県県土整備部 佐竹 安全防災係長より、事例紹介がありました。

集いでは、木曾三川沿川の多様な自然環境や文化、歴史的遺産等を活かした地域活性化に向け、木曾三川流域のポテンシャルの高さ、官民一体となって広域的なサイクルツーリズムを推進することの重要性などについて語り合いました。



次第

1. 開会の挨拶
2. 特別講演
 - ◆ 「広域サイクルルートを活用した市町の地域活性とその役割」
 - ◆ 「サイクリストから見た木曾三川の魅力と課題」
3. 木曾三川沿川におけるサイクルルートの現状とその活用等について
 - ◆ 一宮市の自転車活用推進計画の取組みについて
 - ◆ 木曾川上流域自転車道整備活用推進会議の取組みについて
 - ◆ 岐阜県のサイクルツーリズムの取組み
4. 参加市町の紹介
5. 集いのまとめ
6. 写真撮影
7. 有志による試走会



開催状況

● 開会の挨拶



佐藤 中部地方整備局長

これだけ多くの首長が参加されたことは、自転車に対する皆さんの関心の高さと思う。

木曾三川沿川の市町が連携し、回遊性を高める視点で木曾三川を捉え、自転車を活用したネットワークが広がっていくことに期待。

皆がアイデアを出し合いながらやっていく施策であると考えており、国営木曾三川公園や河川敷などの既存のインフラも活用していただき、取り組んでいただければ幸い。



● 木曾三川沿川におけるサイクルートの現状とその活用等について事例紹介いただきました



中野 一宮市長

自転車活用に向けた取組として、都市環境の整備・健康増進・観光・安全の4つの基本方針で施策を進めている。今後は「かわまちづくり」の施策を使いサイクリングロードと親水護岸の整備を行いたい。



斎藤 木曾川上流河川事務所長

知名度向上、地域振興のためブランディング化が必要。上流域では取組を進めており、当面の目標として広域ネットワークの充実を進めていく。



岐阜県国土整備部 岐阜県観光国際部 佐竹 安全防災係長 北村 観光資源活用課長

サイクルーツリズムは発展途上。道路部局と観光部局との両輪による推進が必要。市町村が横断的につながり、官民一体となって取り組んでいく必要がある。

● 集いのまとめ



横川 海津市長

同じ志を持つ皆様の思いを共有する場が、ここ海津市である事に感謝。木曾三川流域は魅力的なルートになり得る。楽しさを実感できるよう、民の取組を後押しする事が必要。ナショナルサイクルードへの可能性を感じさせるサイクルーツリズムに期待。



記念撮影

試走会前に、本日まで参加いただきました自治体の首長さまと記念撮影を行いました。



● 参加自治体

- | | | |
|-------|------|------|
| 岐阜市 | 笠松町 | 一宮市 |
| 大垣市 | 養老町 | 犬山市 |
| 関市 | 垂井町 | 江南市 |
| 美濃市 | 神戸町 | 稲沢市 |
| 羽島市 | 輪之内町 | 愛西市 |
| 美濃加茂市 | 安八町 | 弥富市 |
| 各務原市 | 揖斐川町 | あま市 |
| 可児市 | 大野町 | 扶桑町 |
| 山県市 | 坂祝町 | 飛島村 |
| 瑞穂市 | 川辺町 | 桑名市 |
| 本巣市 | 八百津町 | 木曾岬町 |
| 郡上市 | 東白川村 | 岐阜県 |
| 海津市 | | 愛知県 |
| 岐南町 | | 三重県 |

首長挨拶



石田 大垣市長

養老鉄道のサイクルートが揖斐から桑名まで運行しており、長良川鉄道等とも連携し、自転車を通じた広域観光も推進していきたい。



武藤 美濃市長

長良川鉄道ではサイクルートを実施している。自転車を通じた健康づくり、観光産業の振興を進めていきたい。



松井 羽島市長

ここでは、全国でも珍しい2大河川を見ながらツーリズムが楽しめる。BLOCK47も、ぜひご利用いただきたい。



藤井 美濃加茂市長

木曾川上流部のダムは景観を楽しめるような仕掛けができれば、より奥深い楽しみができると思うので、頑張っていきたい。



林 山県市長

自転車を活用した計画策定や、羽島市の「BLOCK47」と連携した取り組みなどを頑張っていきたい。



後藤 岐南町長

色々な取り組みを聞いてワクワクしている。これからもみなさんと協力し、まちづくりに活かしていきたいと思います。



古田 笠松町長

地域経済の活性化、交流人口の促進のために、一人でも多くの人に木曾三川の魅力を知ってもらえるよう努めていきたい。



朝倉 輪之内町長

これまで、河川敷の有効活用ができていないので、サイクルーツリズムを通して、水と親しめる環境づくりを進めていきたい。



岡田 安八町長

我が町には、町の中に温泉、河川敷にゴルフ場などがあり、サイクリングされる方に癒しと安らぎを提供していきたい。



柴山 坂祝町長

サイクルーツリズムの面では、我が町は大変遅れていると感じている。少しずつだが、かわまちづくりを進めていきたい。



佐藤 川辺町長

町内の川辺ダム湖で毎年行われている「ポート競技」とサイクルーツリズムを結び付けた取り組みを考えていきたい。



加藤 稲沢市長

毎年サリオパーク祖父江で行われるシクロクロス大会は、非常に見ごたえがあるスポーツなので、うまくサイクルーツリズムと結びつけられるよう皆さんと協力して進めていきたい。



日永 愛西市長

自転車活用に配慮したまちづくりには至っていないが、木曾三川という素晴らしい資源をうまく活用し、進めていきたい。



安藤 弥富市長

我が市には、観光資源があまりないが自転車の魅力は十分感じている。木曾三川全てがよりよい観光資源となることを望んでいる。

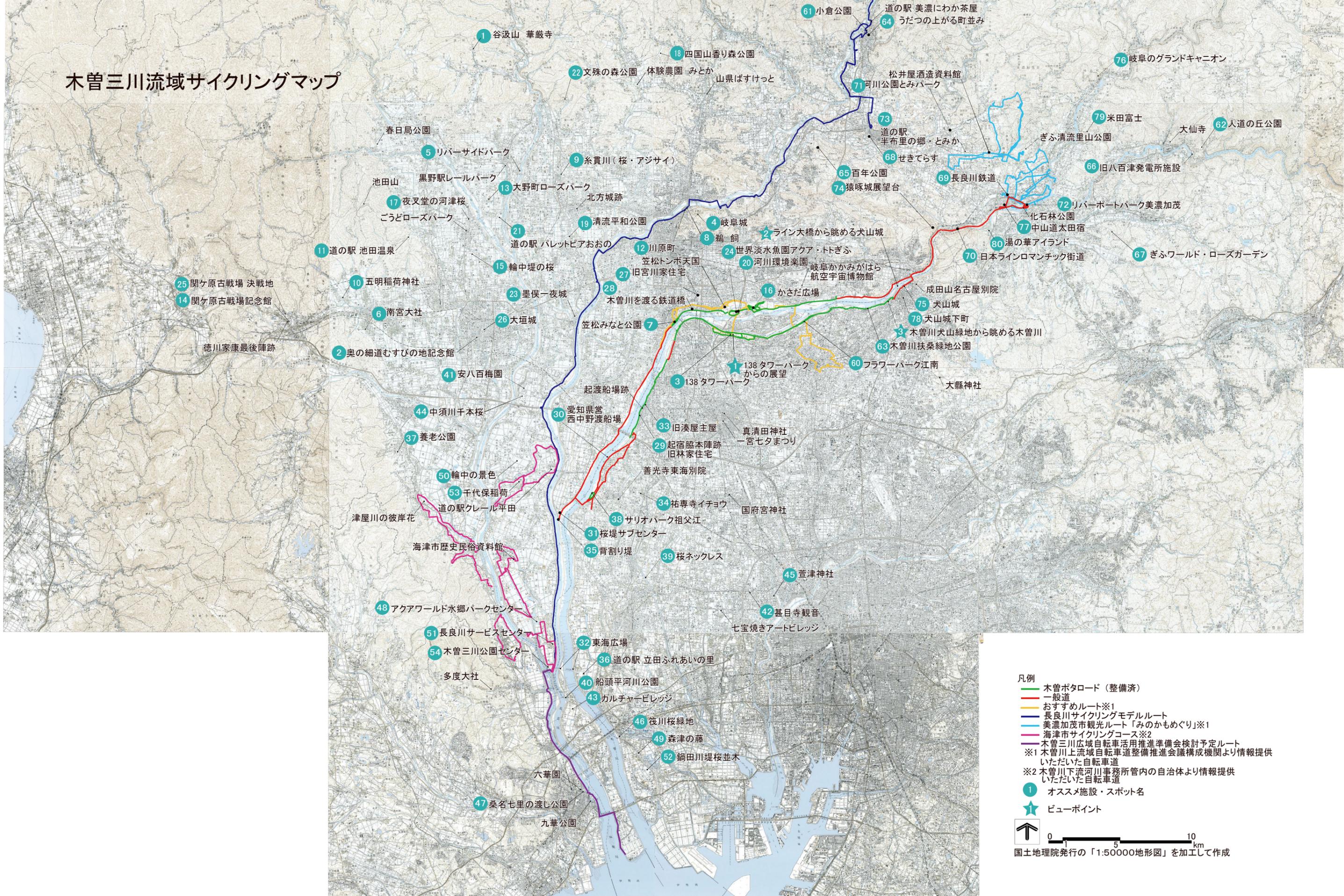


加藤 木曾岬町長

我が町は木曾川左岸の最河口部に位置しているが、河口部の魅力がまだまだ活かされていないので、頑張っていきたい。



木曾三川流域サイクリングマップ



- 凡例
- 木曾ポタロード（整備済）
 - 一般道
 - おすすめルート※1
 - 長良川サイクリングモデルルート
 - 美濃加茂市観光ルート「みのかもめぐり」※1
 - 海津市サイクリングコース※2
 - 木曾三川広域自転車活用推進準備会検討予定ルート
 - ※1 木曾川上流域自転車道整備推進会議構成機関より情報提供いただいた自転車道
 - ※2 木曾川下流河川事務所管内の自治体より情報提供いただいた自転車道
 - ① オススメ施設・スポット名
 - ★ ビューポイント
- ↑
- 0 5 10 km
- 国土地理院発行の「1:50000地形図」を加工して作成